

攻めすぎない、守りすぎない、第3の選択肢 “お金の生存戦略”

7月よりTHEO+ [テオプラス] に新手数料体系THEO Color Palette (テオ カラーパレット) 導入スタート

提携企業との協業ブランド THEO+ でも手数料を最大“0.65%”※1まで引き下げ

株式会社お金のデザイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 仁、以下「お金のデザイン」）は、新手数料体系「THEO Color Palette（テオ カラーパレット）」を、提携企業との協業ブランド THEO+ [テオプラス] に7月より導入します。

「THEO Color Palette（テオ カラーパレット）」は、お客さまの長期的な資産形成を後押しすることを狙いとし、ご利用状況に応じて、通常1.0%（年率・税別）の手数料を、最大0.65%（年率・税別）まで引き下げます。

これにより、4月に導入されたTHEO [テオ] のほか、THEO+ [テオプラス] も含め全てのお客さまが「THEO Color Palette（テオ カラーパレット）」の対象となります。※2

※1 預かり資産の時価評価額3,000万円以下の部分が対象。時価評価額3,000万円を超えた分に係る手数料は0.5%（年率・税別）です。

※2 お客さまがご利用のTHEO+ [テオプラス] によって、適用条件が異なります。詳しくは「～適用条件について～」をご覧ください



■対象

THEO+ [テオプラス] で運用されている方

～適用条件について～

以下のTHEO+ [テオプラス]については、THEO Color Paletteの適用に一部条件があります。

- THEO+ JAL：イエロー（カラー基準額100万円以上）からの設定になります。ブルー、グリーンの設定はありません。
- THEO+ docomo：適用条件については、決まり次第お知らせします。

※THEO+ SBI証券、THEO+ 住信SBIネット銀行のお客さまは、すでにご案内しておりますとおり、サービス終了日をもって、THEOに自動的に切り替わります。サービス終了日は未定です。決まり次第お知らせします。なお、THEO+ SBI証券、THEO+ 住信SBIネット銀行からTHEOに切り替わったお客さまは、切替のタイミングにかかわらず、2019年4月からTHEOをご利用いただいていたものとして、THEO Color Paletteの判定及び適用の対象となります。

■ THEO Color Palette（テオ カラーパレット） 概要

<内容>

積立および出金の実績とカラー基準額※に応じてお客様の「カラー」を決定し、カラーに応じて適用期間中の手数料の引き下げを行います。

※カラー基準額：運用開始から判定期間内の各月末までの入出金総額の平均（判定期間3ヶ月の平均）

例：カラー判定期間A（4月、5月、6月）各月末までの累計の入出金総額が、4月 95万円・5月 100万円・6月 105万円だった場合、 $(95万円+100万円+105万円) \div 3 = 100万円$ がカラー基準額

■ カラー基準額

カラー	手数料 ^{*1}	カラー基準額 ^{*2}
 ホワイト	1.00%	・基準なし
 ブルー	0.90% (10%オフ)	・1万円以上50万円未満
 グリーン	0.80% (20%オフ)	・50万円以上100万円未満
 イエロー	0.70% (30%オフ)	・100万円以上1,000万円未満
 レッド	0.65% (35%オフ)	・1,000万円以上

*1 手数料は年率・税別

*2 カラー基準額 = 運用開始から対象期間内の各月末までの入出金総額の平均

■ カラー適用条件

1. 毎月積立をしている
2. 出金をしていない

各カラーのイメージは、THEO [テオ] の名前の由来となったテオドール・ヴァン・ゴッホの兄でもある画家、ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの作品をイメージしています。

<対象期間>

- ・カラー判定期間 : A (4月、5月、6月) B (7月、8月、9月) C (10月、11月、12月) D (1月、2月、3月) の4期間
- ・適用期間 : 判定期間最終月の翌々月より3ヶ月間
例 : カラー判定期間A (4月、5月、6月) の場合、適用期間は8月、9月、10月

※各カラーの適用には条件があります。詳しくは[特設ページ](#)でご確認ください。

※預かり資産の時価評価額3,000万円以下の部分がTHEO Color Paletteの対象です。従来どおり、時価評価額3,000万円を超えた分に係る手数料は0.5% (年率・税別) です。

<THEO+ [テオプラス] 新手数料体系開始時期>

カラー判定期間 : 2019年7月開始

適用期間 : 2019年11月から

特設ページ : <https://theo.blue/lp/campaign/color-palette/>

資産運用をするうえで必要なのは、長期間・継続して行うことです。しかし、理解していても実際に続けていくのは簡単なことではありません。THEOは、資産運用をはじめたばかりの方でも続けやすい仕組みづくりで、お客様の資産形成をサポートします。

■THEOについて

THEO のコンセプトは、「投資は、ロボが。人生は、あなたが。」 毎日を全力で生きるすべての人たちをサポートする、AI搭載ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスです。年齢や現在の金融資産額などの情報から、ロボアドバイザーが、一人ひとりに合った、最大30種類以上のETFからなるポートフォリオを提案します。最低投資金額は1万円、手続きはスマホだけで完了し、運用報酬も1% (年率・税別) と低コストではじめられる、新しい資産運用のカタチです。20代から40代を中心に、運用者は7万人を突破しました。(2019年3月31日現在)



■ THEOの名前の由来について

画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの弟、テオドール・ヴァン・ゴッホから名付けられました。生前、絵が一枚しか売れなかったゴッホを経済的に支え、励まし続けたのがテオでした。

「お金」を通じて、自分らしい生き方をサポートしたテオ。テクノロジーによって、わかりづらい金融の仕組みを解放し、お金を将来の不安から希望に変えることで、自分らしく挑戦していける人を応援したい。私たちも、テクノロジーを駆使することで、すべての人にとっての「テオ」になれないか。そんな想いからTHEOと名付けられました。

■ 株式会社お金のデザインについて

お金のデザインのミッションは「人とお金の新しい関係を創る」です。

日本初の独自開発のロボアドバイザーによる投資一任運用サービス「THEO[テオ]」をはじめとして、iDeCoサービス「MYDC」、機関投資家向けチャネル「ARCA GLOBAL ASSET」、ポイント投資プラットフォームなどのサービスを展開しています。テクノロジーを活用することで、金融・投資の深い知識がなくても、誰もが、当たり前のように資産運用ができる世の中を目指しています。

■ 会社概要

名称	株式会社お金のデザイン (Money Design Co., Ltd.) 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2796号 確定拠出年金運営管理機関 登録番号775
加入協会	一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階

代表者	代表取締役社長 中村 仁
事業内容	投資運用業、投資助言・代理業、第一種金融商品取引業、確定拠出年金運営管理業
URL	https://www.money-design.com/
設立年月日	2013年8月1日
資本金 / 資本準備金	100,000,000円/12,023,924,861円（2019年3月22日現在）

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

株式会社お金のデザイン 担当：建井

Email : press@money-design.com

<投資一任運用サービスTHEOに係る手数料等及びリスクについて>

投資一任運用サービスTHEO（以下「THEO」）は、当社との投資一任契約により提供されます。お客様には、当社にTHEO専用の証券口座を開設いただきます。

投資一任契約に関する投資一任運用報酬は、預かり資産の円貨換算時価残高に対して最大1.08%（税込・年率）を乗じた金額となります。組入ETFの売買手数料及び取引所手数料並びに為替手数料等の費用は、当社が負担いたします。なお、THEO専用の証券口座の管理手数料は無料です。

THEOでは、主に外国籍の上場投資信託（ETF）を組み入れます。組入ETFの価格変動リスク及び信用リスクのほか、為替リスク、取扱金融機関に係るリスク等があります。組入ETFの市場価格の下落、為替変動等により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。ご契約にあたっては、契約締結前交付書面や契約約款等を十分にお読みください。